

特殊車両の適正運行の促進 好事例

確認の徹底(A)     教育強化(B)     情報の共有(C)     荷主への対応(D)     その他(E)

## 株式会社ユーエスロジテック

運行前の確実な各種確認と、ドライバーの教育・育成の実施

### 会社概要

弊社は、建築・建設・機械・特殊重量物の荷役を主とし、全国各地へ安全・確実に搬送・搬入及び据付業務を行います。コンプライアンスの基、各車輛の乗務員・作業員は各業務に適した資格を取得しており、安全性は基より正確な技術で、専門知識を持ったエキスパートがお客様の要望にお答えします。また、一般貨物の物流にも多種多様な車輛を常備しており、より正確で確実な輸送業務に対応します。



### 取組概要

#### 事例① 運行管理者による運行前の走行ルート確認（点検）及び運行時間等の指示徹底（A）

出発前には運行管理者による点呼を行っており、許可証の通行経路や許可内容を相互に確認して、壁に掲示されたエリア地図を用いながら、確実な運行ルート及び運行時間の確認・指示を徹底している。

#### 事例② 実運行時間の管理徹底（A）

ドライバーの実際の運行時間や勤務時間の管理はパソコンを用いた一括管理で行い、ドライバーの走行時間、現地での積下ろしの時間、休憩時間等、計画（規則）に則った運行が常に確認できているほか、ドライバーの定期的な健康診断並びに毎日行う血圧測定により勤務環境の保全や健康の管理を行っており、ドライバーの勤務と休暇や健康まで管理することで働き方の改革や生産性の向上を図っている。

#### 事例③ ドライバーへの教育とエキスパートの育成（B）

毎月第三土曜日に行う会議は、偶数月には部長（輸送部）による全体会議、奇数月についてはグループリーダーによる乗務員研修会が行われ、ドライバーに対し特車に関する法律や制度はもちろんドライバーとしての交通法規や、時事ネタ、季節に応じた話題を盛り込む他、トラックに関わる直近の全国交通事故情勢を知らせることで、全員の安全意識を高め各種事故の防止を図るとともに、専門的知識を持ったエキスパートの育成にも努めている。



取組① 運行前のルートや指示の確認状況



取組③ 「乗務員研修会」実施の状況

関連サイト [株式会社ユーエスロジテックHP](#)